レポーター

長沢佑

青空文庫

夜の十一月
北国はもう冬の寒さだ
硝子屑のような鋭い空ッ風が
日本海を越えて吹いて来る
荒涼とした夜の越後平野に
点々とみえるにぶい灯
あれはみんな仲間の住家だ

革命記念日の闘争を前に
ヨビ検の魔の手を逃れ
移動事務所を此処に持った二人の書記
今日で四日の穴居生活だ
沈黙の中に一切の準備は終り
武装された兵士は
現在(いま)——
戦いの野に旅たたんとしている

そとは夜更けだ
野末を渡る夜烏の声
全神経を耳もとへ集めて
　（あれは犬の遠吠えだ）
宜し、時刻だ
パッと灯が消える
暗――
「ひとっ走りに行って来るよ」
「ん、大胆に細心に……」
「オーライ」
レポーター仙吉は
納屋の小窓を飛び越えて
暗の中へ――

（『プロレタリア詩』一九三一年十一月号に発表）

青空文庫情報

底本：「日本プロレタリア文学集・38　プロレタリア詩集（一）」新日本出版社
　　1987（昭和62）年5月25日初版
初出：「プロレタリア詩」
　　1931（昭和6）年11月号
※×印を付してある文字は、底本編集部による伏字の復元です。
入力：坂本真一
校正：雪森
2015年12月12日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

レポーター

長沢佑

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/